

# 様式 2

## 第 4 回 安曇野市防災会議

1	審議会名	第 4 回 安曇野市防災会議
2	日 時	平成 23 年 2 月 8 日 午後 1 時 3 0 分から午後 2 時 1 0 分まで
3	会 場	堀金総合支所 301 会議室
4	出席者	土屋委員、佐近委員、原委員代理、中山委員、松本委員代理、寺井委員、 久保田委員、中沼委員代理、林委員、中村委員、小澤委員、澤海委員代理 宮澤委員
5	市側出席者	宮澤市長、村上副市長、土肥部長、二木部長、務台部長、久保田部長 細川部長代理、中山部長、古旗部長、丸山教育長代理、高橋室長、後藤補佐 笠井室員
6	公開・非公開の別	公開
7	傍聴人	0 人 記者 1 人
8	会議概要作成年月日	平成 23 年 2 月 9 日

協 議 事 項 等	
1	会議概要 (1) 開会（高橋危機管理室長） (2) 委嘱状交付 (3) 会長挨拶（宮澤市長） (4) 議事（議長＝会長） ① 安曇野市地域防災計画修正（案）について（事務局から説明） ② その他について（事務局から説明） (5) 閉会（高橋危機管理室長）
2	審議概要 ① 安曇野市地域防災計画修正（案）について 事務局 ～ 今回の修正については、 <ul style="list-style-type: none"><li>・ 国の防災基本計画の修正</li><li>・ 県の地域防災計画の修正</li><li>・ 気象情報に関する修正</li><li>・ 新たな災害協定による追加</li></ul> 等によるもので、県の地域防災計画との整合性を保つ必要性が生じたことから行うもの。 会 長 ～ 本案についてご意見・ご質問はございませんか。 地域防災計画の修正につきまして、異議等ございませんか。 委 員 ～ 異議なし 会 長 ～ それでは、修正案に基づき安曇野市地域防災計画を修正します。 今後は、本計画に基づき、市の防災行政の運用を図っていくことといたします。 続きまして、②その他について事務局から説明をお願いします。 ② その他について 事務局 ～ 修正後の安曇野市地域防災計画については、今年度中に製本作業を終え、本年 4 月中に関係者へ配付予定です。 ～ また、現在、地震災害ハザードマップと洪水・土砂災害ハザードマップを作成中であり、これについても本年 4 月中に全戸に配布予定です。 会 長 ～ 委員の皆様から、何かございますか。 委 員 ～ 減災という観点で、皆様の理解を深めていただくために、阪神淡路大震災の電力関連施設の被災状況を紹介したい。 阪神淡路大震災では、地上にある電柱や電線等は 3, 0 0 0 本以上が倒壊または損壊した

が、その内の80%が配電線の周辺にあった建物の倒壊による二次的被害であった。

電線等の地中化については、建物周辺の二次的被害を受ける箇所については、有効であるが、それ以外の場所では効果がなく、水害などについては、被害を受けやすい。

また、復旧作業については、地上にある電柱や電線等は1週間程度であったのに対し、地中の施設については1ヶ月以上を要している。

以上の状況から、地域防災計画中の災害予防計画でも電力関連施設の地中化に触れているが、今後、総合的に研究をする必要がある。

会 長 ～ 市も景観形成に伴って、電線等の地中化について担当の部で検討が始まっているところですが、今後、ご教示をいただきたいと思います。

その他に何かございますか。

委 員 ～ 気象台から発表している注意報・警報の基準について、発表の仕方も含め昨年5月27日に大きく変わっている。

この件については、事務局から説明があったとおり、県の地域防災計画について修正作業中であるが、安曇野市の地域防災計画についても速やかに修正をしていただきたい。

事務局 ～ 修正の内容を精査し、県の地域防災計画との整合性を図りながら対応したいと考えます。

委 員 ～ 中部電力(株)豊科営業所については、本年4月1日から名称を「安曇野営業所」に変更の予定です。

今回の修正に間に合えば修正していただきたい。

事務局 ～ 今回の修正に乗せる方向で検討します。

会 長 ～ その他、特に無ければ、以上を持ちまして、本日の議事を終了します。